

平成28年度 原子力研修講座（11月）

テーマ：防災と原子力

こんな方に
オススメです！！

- ☑放射線とは何なのか。基礎から学びたい方
- ☑災害時に住民対応の担当になっている方
- ☑災害時の心理や行動を知り、職務に活かしたい方
- ☑他の自治体の職員と情報交流したい方



【日時】平成28年11月16日（水）
9:30～15:30（開場:9:00）

【会場】コンベンションホール AP浜松町
Aルーム

（東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館 地下1階）

* 詳細は裏面をご覧ください

【受講料】8,000円

【プログラム内容】

定員
80名
（先着順）
受講料
8,000円

講義①

「放射線の基礎知識 ～いざという時役立つ知識～」

時間 9:40～11:10

内容 原子力災害が起こった時に役立つ、放射線の基礎知識について



首都大学東京
健康福祉学部 放射線学科
准教授

大谷 浩樹 氏

1965年生まれ。日本大学大学院
修了。専門は、放射線計測学、放射
線防護学。

震災後は福島県郡山市、南相馬市、飯館村などの農家や現地の
住民の方々と対策を練りながら、除染活動もされている

講義②

「災害時の住民とのコミュニケーションを考える」

時間 11:20～12:50

12:50～13:50（休憩）

13:50～15:20（グループワーク）

内容 ・災害時の心理と行動
・災害対策
・行政職員としての災害時対応の心構え
・原子力災害の特徴
・グループワーク（6人～8人に分かれて、原子力
災害時の住民とのより良いコミュニケーション
について考えます）

参加型です！



特定非営利活動法人
パブリック・アウトリーチ
研究企画部 研究統括
木村 浩氏

2003年に東京大学大学院工学系研究科
システム量子工学専攻博士課程修了後、
東京大学准教授等を経て現職。

専門は、リスク認知、リスク・コミュニケーション、リスクガバナンス、
社会調査等。主なフィールドは、社会と原子力との関係領域

〈主催〉 一般財団法人 日本原子力文化財団

<http://www.jaero.or.jp>

会場のご案内



【交通アクセス】

- JR山手線・京浜東北線をご利用の場合
「浜松町駅」北出口より徒歩約7分
- 都営浅草線、大江戸線をご利用の場合
「大門駅」A6出口より徒歩約3分
- 都営三田線をご利用の場合
「芝公園駅」A3出口より徒歩約3分
- モノレールをご利用の場合
「浜松町駅」より徒歩約7分

原子力研修講座(11月) お申込方法

氏名(ふりがな)、年齢、所属、住所、電話番号、FAX番号、E-mail、受講料の支払方法・宛名・支払内訳を明記の上、
FAX・郵送・メールのいずれかの方法でお申込下さい。



FAX

下記申込書をFAX



郵送

下記申込書を郵送



メール

HP(<http://www.jaero.or.jp>)
を参照の上メールでお申込
kenshu@jaero.or.jp

11月16日開催

平成28年11月8日(火) 締切

参加申込書 FAX:03-6891-1575

氏名(ふりがな)

()歳

所属

E-mail

お申込日:平成28年 月 日

住所(〒 -)

電話

FAX

該当部分を○で囲み、必要事項を記載して下さい

受講料について

1. 当日支払い(領収書をお渡します) 2. 請求書希望

領収書・請求書の宛名

1. 個人宛 2. それ以外()

領収書・請求書の支払内訳

1. 受講料 2. それ以外()

■取得させて頂く個人情報、お申込み及びお問い合わせの回答の目的で利用します。
法律に定められている場合を除き、第三者に提供することはありません。

■「受講申込書」を確認の上、原則として先着順に受け付け、受講が決定した方にはご連絡申し上げます。
希望者が定員を超えた場合には、当財団で受講者の調整をさせて頂く場合がございます。

■定員に達した場合には、締切日以前でも締め切らせて頂くことがありますので、予めご了承下さい。

■今回の講座で実施するグループワークのグループ分けは、当方でさせていただきます。

■会場までの交通費、宿泊費、食費等は、各自負担となります。

〈お問い合わせ先〉 一般財団法人 日本原子力文化財団 事業部「原子力研修講座」係
〒108-0023 東京都港区芝浦2-3-31 第2高取ビル5階

TEL:03-6891-1574

FAX:03-6891-1575

Email:kenshu@jaero.or.jp